

お西さん

1998
7-8



亀井勝一郎直筆による文学碑「人生邂逅し開眼し瞑目す」が刻まれている(所在:市内青柳町)

函館よとい

函館は情緒のある街である。

山も美しいし海もすばらしい。山海の幸を盛った食物も美味しいし、温泉にも恵まれている。

また長崎・下田しもだと共に日本で最も古い国際港でもある。早くから舶来物はくらいものが街にあふれ多くの文化人が往来した。

函館山からの眺めは絶景であるが、その麓には大きな寺院や有名なキリスト教の教会も多い。

異国情緒豊かな元町の東別院のすぐ側で亀井勝一郎氏は生まれ育った。

岩手県いわての禅寺出生の石川啄木がかつて教壇に立ったことのある弥生やよひ小学校に入学したのが大正三年。その頃彼は教会で賛美歌を歌っていた。東大を経てやがて彼一流の精神の遍歴を展開し、親鸞聖人との邂逅かいこうを喜んだ。

函館は歴史の、文化の、宗教の街である。

輪番 大江智朗

ふれあいの寺 本願寺函館別院

函館市東川町12番12号 ☎(0138)23-0647

7月9日(木)~21日(火)まで、お盆会のため月忌参りをお休みさせていただきます。

ふれ愛^{こえ}声^{ランド}



■ 睡み合ったらためー！

今月は、大手町の斉藤さんの旦那様の三十三回忌でした。先日、斉藤さんにお願いされましたとき「十二時に来ます」と約束していたにもかかわらず、葬儀の関係で四時間も遅れていってしまいました。本当にこちらのミスでご迷惑をかけたのですから、ものすごく怒られる覚悟でお参りに伺ったにもかかわらず、にこやかにお迎えして下さいました。人間というのには不思議なもので此方が悪いにもかかわらず怒られると「ムッ」としたり、色々言い訳を考えたりしますが、斉藤さんの優しさに、かえって私の方が恐縮してしまいました。

お勤めが終わりお茶を飲みながら色々話していますと、斉藤さんはこんな事をおっしゃっていました。「お父さんが亡くなってから三十二年間、辛い事、大変な事色々あったけど人間は睡み合ったらだめだ」とその言葉の中に、斉藤さんご自身が大変な思いをした分、人に対しての優しい心遣いが滲み出ているのだなと感じ、また一つ、法事を御縁に良い事を教わったと、大変ありがたく思ったことでした。

(高倉)

■ よろこびの場

もう六月に入ったというのに、まだまだ寒い中皆様におかれましてはどのようなお過ごしでしょうか。

さて、西別院では五月二十三日、二十四日と、親鸞聖人のお誕生日を御縁として、降誕会を営ませていただきました。

二十三日の法要、並びによろこびの広場には、普段は色々のご用事がありなかなかお寺に来られない、上野町の吉田さんや、高丘町の斉藤さん、また湯川町の岩崎さんなどが参拝して下さいました。遠いところからようこそお参りでした。また、皆様大変楽しんでいただいたようです。

お寺は悲しい御縁の中での、仏事でお参りする所だと思ふ方が多いと思いますが、苦しむこと、悲しむことその他にもよろこびを感じる場所でもあります。このいただいた生命を、しっかりと生かさせて頂いていただいていることを感じられる、大切な場所だと私は思います。

お寺では、色々な催し物を毎月開催していますので、皆様もぜひお寺にお参りにお立ち寄り下さい。お待ちしております。

(石黒)

■ 鈴虫

これからの季節、段々暖かくなってきますと、松川町の小野瑞知郎さんのお宅では、変わった出迎えを受けます。それは玄関に入ると、「リーンリーン」と何とも言えない音色がするので。何かと思えば、そちらの方へ目をやりますと、下駄箱の上に置かれた水槽の中に沢山の鈴虫が飼われているのです。その虫たちが何とも涼しげな声で鳴いているのです。

最初、私はその鈴虫は近くの草むらで捕ってきたものだとはかり思っていました。しかし、よくよくお話を聞かせてもらうと、卵からかえったばかりだとおっしゃるのです。犬や猫でも、ペットとして生き物を飼うのは大変な事です。成虫に卵を産ませ、そしてその卵を又、成虫になるまで育てるといことは、多くの愛情と根気のいることです。

先日伺った時も「今は卵は土の中です。毎日霧吹きで水をかけてやってます」とおっしゃっていました。又、暑い夏がやってきますが、今年も小野さんの鈴虫たちに会えるかと思うと今からとても楽しみです。

(吉村)

■ 俳句に想いを込めて

消さずおく 春の灯火 一忍日

今井 星女

富岡町にお住まいの今井星子さんの俳句です。

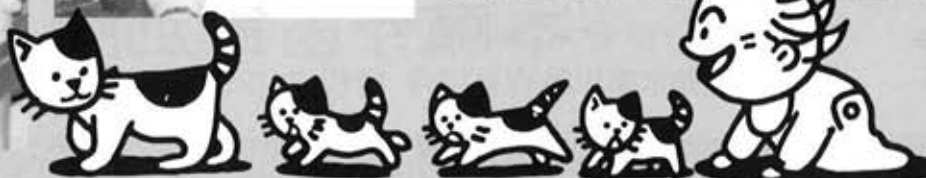
この句は、俳句の大会で賞をとられたそうです。私は正直言いませんが、俳句のことはあまり分かりませんが、聞かせて頂いて、胸の詰まるような思いがしました。昨年ご主人を亡くされて、三月に周忌のおつとめをさせて頂きました。人間は悲しいものか、必ず別離というものにあいます。しみじみと、考えさせて頂かなければいけないことだなあと、改めて思った今日この頃でありました。

(廣澤)

はじめまして！よろしくね！

スナップ集 降誕会 5/24

初参式



■きつと、また会える■
上磯町久根別の米谷さんは、先日、お父さんが亡くなられたばかり。行年五十九歳という若さでした。

中学校で美術の先生をされていた米谷さんは、やはり、転勤のくり返しだったそうです。室蘭、十勝、般法華、そしてようやく、故郷函館に近い上磯中学校に、先年帰って来られたところだったのに……。

「般法華の郵便局の近くに、古いレストランがあって、そこには父の絵が飾ってあるんです。今でも、そこに行くとな父に会えるような気がして……」。

初七日の前日に札幌の大学に通われている長男さんが話して下さいました。素敵ですよね。正直言って、うらやましく思いました。

おそらく、北海道のアチコチにお父さんの絵があるのでしょうね。お父さんの絵は、何処に行っても喜んで私を迎えてくださることでしょう。

そして、その絵は、いつも私に力強く語りかけてくれるにちがいありません。
(石丸)

■血液型は同じでも■

入舟町の高原さんのおばあちゃんは、以前、お身体の具合を悪くされ、入院された事があります。

先日、お参りに伺った時「調子はどうですか?とたずねますと「まあ年だからね。元の身体に戻るの、なかなかちよっとね……」とおっしゃいました。

しかし、その顔は柔和で、落ち込んでいた様子は全くありませんでした。

「私はB型(血液型)なんです。楽天的で、あまりよくよくしないんです。身体を悪くしても、それと付き合っていくしかないですもんね」と笑顔で話して下さいました。

その高原さんの笑顔の中に、自分自身を素直に受け入れる強さを感じられ、逆に私の方が、元気を分けてもらったことでした。

前向きな高原さんの姿。ぜひ私も見習っていききたいですね。

PS 私もB型なんです。友人からは「わがまま」とよく怒られていました。同じ血液型でも人それぞれなんですよ。(小笠原)

■たみしさの中■

今回は少し寂しいお話しをさせていただきます。

私がお参りさせていただいていた、神山三丁目の門前兼一さんが先日お亡くなりになりました。私がお参りに伺った、いつも門前さんはご自分の昔話をして下さいました。時々、大変長いお話になるので正直にいいまして少々困ってしまうときもありましたが、今、門前さんのお宅にお参りして思い出すのは門前さんの長い長いお話です。ですから、お参りすると少ししみみます。

東山一丁目にお住まいの大中さんは、いつもおじいさんとおばあさん二人夫婦揃ってお参りしていました。しかし、先日おばあさんの大中八馬さんがお亡くなりになって、おじいさんの大中清悦さんお一人でお参りになってしまいました。

先日お参りに伺ったとき、私が「調子はどうですか?と聞く」と「そうですね、日にちもたつてやつと落ち着きました」というお答え。でもお勤めしているときには、やっぱり涙されていました。大中さん、今はその寂しさの中でただお念仏して下さい。きつとそこから何かが開けてきますよ。

(山岸)

■旬のもの■

本通一丁目にお住まいの木下静壽さん。趣味の一つとして、毎年山菜採りに山へ出かけるのとこと。今年も桜も早かったし、私の様に山へ山菜採りに出かける方々も、例年より早く山に入っているみたいで、育ちのちよと良いのがとりつくされていてネ、少し若いけれどおすそわけとタラの芽をいただきました。その日の夕食に早速天ぷらにして、何とも言葉では表せない春の香りと味を、大変おいしくいただきました。温室栽培に養殖と、一年中食べられないものはないというくらい、食卓の季節感が希薄になった近頃でも、やはり旬のものにはかないません。

タラの芽の香りとほろ苦さと共に、自然の営みをお腹一杯いただきました。ごちそうさまでした。
(黒田)

■心にゆとりを■

人見町にお住まいであった、善利さんが亡くなられて早いもので十ヶ月になり、その間見付さんとお参りの日を相談しながら、お伺いさせていただいております。

先日、お伺いした時話の中で「忙しい時、心に余裕がない時には、目の前にあるものが實際見えていない、感じとれていない、それがすこし心の中にゆとりができた時に、見えてくるものがあるんですね」と話して下さいました。

私達も同じではないかな、日々の暮らしに追われて大切なものが見えていない、聞こえていないのでは、できることであれば、あわてず、すこし休んで、自分の足もとを見る時間をもてれば、又、大切なものが感じとれるのではないのでしょうか。

(神田)

乙女のつぶやき(事務員日記)

七月十九日は主人の祥月命日です。昭和五十三年に亡くなりましたので、早いもので今年で丁度二十年になります。その期間を振り返って考えてみますが、嫌な思い出が全く出て来ないのです。それ許りか、御縁をいただいて別院に勤めさせていただく様になりました事が、最大の喜びですが、健康で過ごせる事が有り難く、只々幸せな毎日です。これはひとえに、仏様が私をお護り下さっているからだと思っております。有り難い事です。事務所で、朝のお勤めの後見上げる阿弥陀様は、いつもやさしく私に微笑みかけて下さいます。さあ今日も精一杯働く事と致しましょう。 府栄野





おなじみ、青年会のソース焼きそば。うまいっしょ!!



ボーイスカウトのヤキトリ。煙が目にしみるー。



慶びの広場も盛大に行われました。

平成10年
宗祖聖人
降誕会
ごう たん 会 え

ザ・慶びのスナップ集



大江輪番による法話



職員の雅楽 キンチョウするー。



大勢のご門徒さんが熱心に法話を聞かれていました。



劉さん、相馬さんの
すばらしい演奏にウットリ…



今年も厳粛にかつ盛大に、すばらしい降誕会を終えることが出来ました。たくさんの方々の参拝、お手伝いありがとうございました。

共に食べ、歌って踊るみんなの広場

お西さんの

ぼんおどりの



と き / 7月18日(土)午後6時より
 と ころ / 西別院境内にて※雨天決行、雨天時は文化会館にて
 内 容 / 従来の出店に加え、YOSAKOIソーラン踊り[踊る魂いざり火]、
 [婆あゝのYOSAKOI]、金魚すくい、今金狩場太鼓などなどもりだくさん

盆踊り大会を龍谷幼稚園と合同で開催します。一夜にぎにぎしく過ごしたく、ご家族揃ってご参加ください。
 お盆提灯をご進納いただいている皆様には昨年の通り、献灯料を1個1,000円をお願いいたします。
 また、新たに提灯をご進納下さる方は、1個3,000円ですので、是非ともお上げ下さい。

■お供物についてお願いのこと■

墓所においては、カラス・キツネ等のイタズラが激しく、墓所の美観を損ね、
 納骨堂においては時節から生菓子、供花の腐乱が著しい故、お供物は読経
 (お参り)が終えられましたら、ほとけ様からのおさがりの品々ですので、
 必ずその場でお食べになるか、持ち帰られます様お願いいたします。

盂蘭盆会

と き / 平成十年
 八月十六日(日)
 午後二時三十分より
 場 所 / 本堂にて
 法 話 / 大江輪番

西別院門信徒の
 物故者の
 総追悼法要です。



初盆法要

と き / 平成十年
 八月二日(日)
 午後二時三十分より
 場 所 / 本堂にて
 法 話 / 大江輪番



平成九年八月より
 今年お盆までの
 物故者の
 追悼法要です。

お盆まわりの

七月九日(木)〜二十日(火)

※本院納骨堂及び台町墓地は、
 十日より十六日まで
 お勤めいたします。

婦人会の方々が12日(日)・13日(月)に、
 仏花・ローソク・線香・飲物などのご用意を
 いたします。どうぞご利用ください。

仏教壮年会 参拝旅行記

私達、函館別院仏教壮年会はこの度、蓮如上人500回遠忌法要並びに仏教壮年会全国大会に参加する為、一路JRにて京都を目指しました。

気温30度を超える真夏の陽気の中、京都市内の仏閣を拝観しながら、大会当日5月24日ご本山へと参拝し、640名もの仏教壮年会会員他、全国各地よりこの度の法要にかけつけられた、ご門徒の皆様3千余名もの参拝者の中、盛大な法要に遭わせていただいたことでした。

記念講演講師として、作家である五木寛之先生が、家族と環境についてをテーマに講演され、改めてほとけ様のみ教えは家族からが大切と感じ、自然の営みと私達人間が共生していく生活様式を、他人事でなく私事として、とらえる大切さを痛感したことでした。

かくして私達壮年会の、足早の遠忌法要参拝旅行は、函館行きの寝台夜行列車へ飛び乗り、缶ビールにてさやかな打ち上げ会を開催し、二日酔いとともに会員全員、元気に函館へと帰ってまいりました。



京都 奥座敷 くらま温泉にて



大原 三千院にて



山の頂上にある鞍馬寺へ



法要を終えてニッコリ

お知らせ

この度、平成10年度仏教壮年会総会におきまして役員改選が行われ、新役員が次の通りに決まりました。

- 会長 梶原 佑倅さん
- 副会長 佐藤 勝也さん
東野 保光さん
- 会計 青木 善一さん

どうぞ皆様、
多くの入会をお待ちしています



作家 五木寛之さんの記念講演



伝道院へ

お西さんテレフォン法話



0138 27局 2424番

24時間お好きなときにいつでもどうぞ



- 7月 5日(日)～7月11日(土)…輪 番
- 7月12日(日)～7月18日(土)…神 田
- 7月19日(日)～7月25日(土)…石 丸
- 7月26日(日)～8月 1日(土)…輪 番
- 8月 2日(日)～8月 8日(土)…小笠原
- 8月 9日(日)～8月15日(土)…黒 田
- 8月16日(日)～8月22日(土)…輪 番
- 8月23日(日)～8月29日(土)…山 岸
- 8月30日(日)～9月 5日(土)…吉 村

土曜の会へ行こう

- 七月 お盆のためお休み
させていただきます
 - 八月 二十九日(土)
会場 日吉町熊谷宅にて
- お問い合わせ ☎(0138)5416859

浄書(写経)の会

- 七月 六日(月)
 - 八月 三日(月)
- ※現在は「正信偈」の写経を行っています。
初めての方もどうぞ参加下さい。
会場 当院本堂裏内堂にて
- お問い合わせ ☎(0138)2310647

ようこそ常例布教へ

- 7月 お盆のためお休みさせていただきます
- 8月 北海道教区 函館組 正光寺
高松 周環 先生

- 11日 職員法話
 - 12日 布教使
 - 15日 輪番法話
 - 16日 輪番法話
- (午後1時30分より)

※七月の輪番法話と十六日会は、お盆のためお休みさせていただきます。

場所 当院本堂にて
十六日会 会場は文化会館1F
お問い合わせ ☎(0138)2310647

永代経懇志
ありがとうございました。

おくやみ申しあげます。

編集後記

◆お詫びのこと◆
先月号にて、誤字・脱字等数カ所あり、皆様に大変ご迷惑をおかけしましたことを、深く反省し、誌面をお借りしてお詫び申し上げます。

▼先日、花まつりと、宗祖聖人降誕会法要を無事終えたのもつかの間、来月はもうお盆の時期とお寺は準備に大忙し。お盆参りに、盆おどり。
今日できることは今日のうちに、と想っているがなかなかはかどらず、何か事が起こると足をすくわれそうな日々を過ごしています。ひょっとして、ユレイの足のない姿は、目先のことから右往左往している私の姿そのもの……うらめしや。(黒田)

▼幕末の長州藩に高杉晋作という人が居り、病気でなくなる際に辞世の句にこの様な歌を残しております。「おもしろき ことなき世を おもしろく」
時代背景や活動してきた事など、色々あるとは思いますが、すこくひかれる歌です。後の人がこの歌を受けて、このように続きを書きました。

「なまぬは人の、心なりけり」
今の世の中、私を含め「面白い事無いかない」「遅鈍だな」と思う若者が増えてきていて聞きます。そんな時は、ふっとこの歌を思い出して自分出来る事を、やってみたい事を考え、そして実行してみたいと思う事でした。(高倉)

ミッキークラブ

お母さんがお仕事を持っておられる方、急に一日用事で出かける方、安心してお出かけ下さい。

ミッキークラブでおあずかりします。

対象 龍谷幼稚園生並びに2歳以上の弟妹

担当 古澤 妙子先生 (元龍谷幼稚園主任)

お問い合わせは
龍谷幼稚園 ☎23-0274
ミッキークラブ ☎27-4304

